

## 母と女性教職員の会

# 東北B集会・岩手県集会が行われました！

### 〈第64回東北ブロック福島県集会〉

9月15日(土)～16日(日)、「子どもたちに平和な未来を～護ろう 憲法～」をスローガンに約230人が参加して福島市で行われました。新幹線と私鉄を乗り継いで飯坂温泉までの秋の旅。高教組からは子ども4人、保護者3人を含み総勢21人が参加しました。

1日目は「平和でなければ、落語はわらってもらえない」と題して、古今亭菊千代さんの講演が行われました。菊千代さんは「芸人9条の会」の呼びかけ人で、平和憲法9条をこよなく愛し、「9」の数字を染め抜いた羽織、着物を着てメッセージを発信している噺家さんです。被災地での支援寄席や、東京拘置所で話し方教室を行うなど、社会的な活動も幅広く行っています。「落語は世の中の役に立っているのかと言われれば、それほど役に立っていない(笑)。しかし、フッと力を抜いてリラックスして、クスッと笑ってもらう時間を提供できることには意味がある。しかし、それも平和であってこそのことだ。」という内容でした。国会前や沖縄での平和活動や、身近にいても自分とは意見の違う落語家さんたちとのやり取りなど、クスッと笑えて、その後にしみじみする2時間でした。夕食交流会(岩手からの参加者全員でのダンスは恒例です)や2日目の分科会など、盛りだくさんな内容で、大いに楽しんで、勉強して、交流した2日間でした。



菊千代さんの講演

### 【参加した保護者の感想です】

先日はありがとうございました！

思いがけず、貴重な体験が出来、大変勉強になりました☘☺

普段、関われない方々の話が聞けたり、ディスカッションできたりと、なかなか無い時間でした！

と、同時に知らない事が、多過ぎて、自分の無知さを思い知らされました(>\_<)

知らない事は、罪ですね(>\_<)

大切な人、子どもたちの為にも、見て聞いて、問題に向き合う時間を作らなきゃダメですね！

日々時間に追われる生活ですが、次世代の為に意識改革しなければ！

と、思いました！

また、是非、ためになるお話聞けたらと、思います

今回は大変お世話になりました！

ありがとうございました！



話し合いの様子

(保護者Aさん)

母女の会福島県集会に初参加させて頂きありがとうございました。平和な未来を考える、とても愛に満ちた集会でした。憲法改正の話題を聞くたびに「戦争は勘弁だな、と思いつつ日々流されての生活です。日常に立ち止まり沢山の問題や事例に触れ、今を、そして未来の子どもたちを想像し考えることに、気持ちを向けられた時間はとても有意義だったと思います。分科会では、子どもの人権と教育という事例に触れさせて頂きました。不登校生に向けた別室登校や家庭貧困により子どもにお金をかけてあげられない現状を聞きました。貧困は、増えることがあっても減ることはないだろうと社会情勢から感じます。ただ不登校生の大半は、貧困がキッカケなののでしょうか？もちろんそれ以外の理由もあると思われませんが…。どういう状況でも、根底に親としての無償の愛情が大切です。

私は、AIなど進化していく世の中でも歴史は繰り返されると思っています。子どもたちには、将来の為にヒントを学んで欲しいし、生きて繋ぐためにも学業を学んで欲しいです。その学びの過程、それを取り巻く環境や影響がとても大切とも思っています。必要の無い子はいないわけで、生涯を通し自分が発揮出来る場が必ずあります。今、学業等に向き合えず病んでいる子どもたちには、安心して集中出来るように、ストレ